



—湾岸・アラビア半島地域ニュース—

UAE: 民主化の展望に関する FNC 議長の発言 (11月23日付「ハリージェュ・タイムズ」)

グレイル連邦国民評議会 (FNC) 議長が、UAE の招待で訪問中の外国人ジャーナリスト一行と会見し、UAE の今後の民主化の展望について、概要下記の通り発言した。

1. UAE は将来、国民の直接選挙によって国会の半数の議員を選出することを確かにするためのステップを踏んでいる(注: 現在は定員の半数を各首長が任命し、残り半数を制限選挙にて選出)。その為には、幾つかの段階を経る必要があるが、現在は国会に当たる FNC の議員を選出する 6,689 人の選挙人の数を増やすことを計画している段階にある。
2. 我々が FNC の 100%を、選挙で選出する議員によって構成したいかどうかという疑問は、この段階を完成させた後にのみ検討されるであろう。まず 50%の選挙代表制が達成されたときに、我々はこの経験を評価し、更なる拡大の必要性を検討することになる。いつかは UAE でも完全民主代表制が達成されると思うが、それがいつかと尋ねられても、私には分からない。
3. 我々 FNC 議員は、特に移行期において政党の利益ではなく、UAE とその市民に忠誠を誓うべきである。我々議員達は (政党に属さないことで) 独立して意見を述べる事が出来、もし政党の一員になってしまえば、議員達は政党の指導者の意向に従ってのみしか発言出来なくなるであろう。我々のシステムは、複数政党制よりも民主的なものであると考えている。
4. 女性に対する議席の割り当てがなくとも、女性が FNC 議員に選出されており、FNC で女性に対して特別に配慮することは必要なかった。

◎本「かわら版」の許可なき複製、転送、引用はご遠慮ください。

ご質問・お問合せ先 財団法人中東調査会 TEL:03-3371-5798、FAX:03-3371-5799